

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8231
担当部課名	保健福祉部	地域医療	課	地域医療 係
事務事業名	地域保健医療審議会経費		事業コード	12110

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	生涯にわたる健康づくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	地域保健対策の充実	~63 年度
施策名	第1施策	総合的な地域保健医療体制の確立	

2 実施根拠及び関連法令等

附属機関の設置に関する条例、相模原市地域保健医療審議会規則

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
地域保健医療に関する重要な事項及び保健所の運営に関する事項について、市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議することを目的とするもの。 (昭和50年設置。平成12年度に地域保健医療審議会に変更)		市民全般	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
・委員数 20名 内訳 市議会議員 4名、医療関係者 5名 公共的団体の代表者 8名、公募 3名 ・地域保健医療審議会の開催 3回 (委員報酬 857千円) ・審議内容 相模原市保健医療計画策定にあたっての意見交換等		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
計画年次	年度~ 年度		

4 評価指標

指標名	委員の出席率		
指標式	出席者数 / 定員数 × 100		
指標設定の意図	委員の出席実績により、その成果を表す		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	88.2	87.5	a 85.0	b 100.0	100.0	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	177	441	857	1,260	1,008
	人員・時間数	(24H)	(48H)	(72H)	(120H)	(96H)
	人件費	101	201	301	502	402
	その他経費	0	0	0	0	0
	合計	278	642	1,158	1,762	1,410
特定財源	0	0	0	0	0	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 85.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{85.0}{100.0} \times 100 = 85.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	具体的な評価指標は設定できないが、毎年度適切な審議会運営がなされている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	保健、医療を中心としたニーズは多様化しており、保健医療諸施策を展開していく上での審議の場としては、今後とも必要であると考え。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	委員数も20名であり、効率性は高いといえる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	市の事業に対する審議のため、代替の可能性は低いと考える。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	市民の保健医療に関する事業等についての審議のため、調査等は実施していないが、評価されていると考える。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	上位の計画或いは関連計画を推進していくにあたり、関係団体の意見等も反映できるため、有効なものであると考える。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 今後とも保健医療に対する施策及び事業要望は多様化されていくと予想されるため、本審議会の必要性も高まると考えられるため、向上の余地はある。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 条例により設置されている審議会であり、報酬も定められているものであることから、改善は難しいと考えられる。</p>	

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較		<p>保健医療に関する重要な事項を審議する会であり、必要性は充分あると考えている。</p>
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか			
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 85.0%	
	B : 一部達成していない(100%> 80%)		
	C : 達成していない (80%>)		
$\frac{a}{b}$	$\frac{85.0}{100.0} \times 100 = 85.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\times 100 =$
$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$		
理由 :	具体的な評価指標は設定できないが、毎年度適切な審議会運営がなされている。		

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	保健、医療を中心としたニーズは多様化しており、保健医療諸施策を展開していく上での審議の場としては、今後とも必要であると考え。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	委員数も20名であり、効率性は高いといえる。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	市の事業に対する審議のため、代替の可能性は低いと考える。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 A ▼	A : 満足できる	理由 :	市民の保健医療に関する事業等についての審議のため、調査等は実施していないが、評価されていると考える。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	上位の計画或いは関連計画を推進していくにあたり、関係団体の意見等も反映できるため、有効なものであると考える。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 今後とも保健医療に対する施策及び事業要望は多様化されていくと予想されるため、本審議会の必要性も高まると考えられるため、向上の余地はある。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 条例により設置されている審議会であり、報酬も定められているものであることから、改善は難しいと考えられる。</p>	

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方		説明	保健医療に関する重要な事項を審議する会であり、必要性は充分あると考えている。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--